

運用報告書(全体版) 第15期(2021年9月1日～2022年8月31日)

バンガード®・ワールド・ファンド - バンガード・米国メガキャップ・バリュース・インデックス・ファンド Vanguard World Fund - Vanguard Mega Cap Value Index Fund

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト ETFクラス受益証券

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、バンガード・ワールド・ファンド - バンガード・米国メガキャップ・バリュース・インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第15期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<ファンドの仕組み>

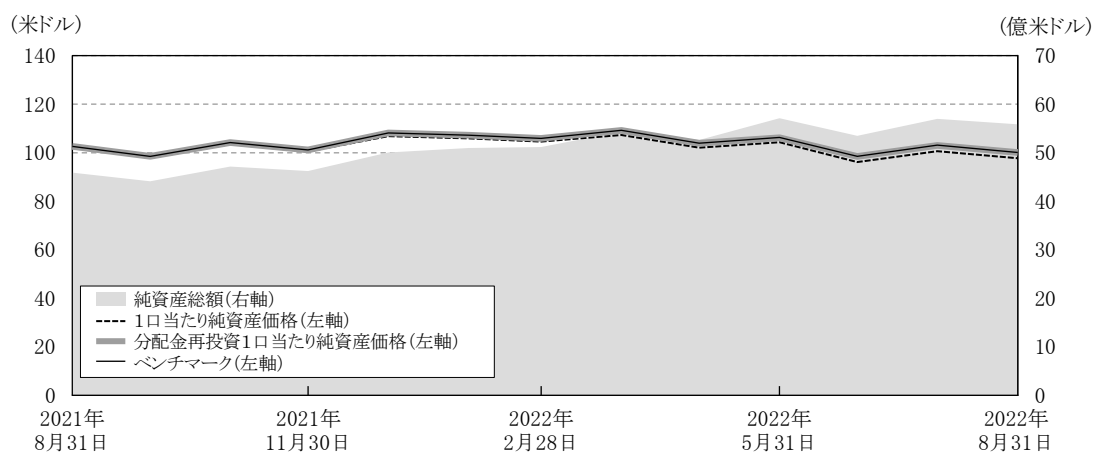
ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、米国大型バリュース銘柄の投資収益を測るベンチマーク・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、CRSP US メガキャップ・インデックスのバリュース企業(インデックス・スポンサーにより決定されます。)を表象する、CRSP US メガキャップ・バリュース・インデックス(CRSP US Mega Cap Value Index)のパフォーマンスへの一致を企図したインデックス投資手法を用います。このインデックスは、米国の超大型バリュース銘柄の株式市場のパフォーマンスを測るために作られた浮動株修正時価総額加重平均型インデックスです。 ファンドはインデックスを構成する株式にその資産の全てまたは実質上全てに投資することにより、目標インデックスを複製しようと試みており、インデックスにおけるウェイトとおおよそ同様の割合で各株式を保有しています。
投資制限	ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンドの受益証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券とは、①ファンドの純資産の50%以上に相当する受益証券を有する受益者または委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。

	<p>(i) 借入れ ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する米国証券取引委員会 (SEC) もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) コモディティ ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、コモディティへの投資を行うことができます。</p> <p>(iii) 分散 ファンドの総資産の 75% について、ファンドは、①いずれか単一発行体の発行済議決権付証券の 10% 以上を購入すること、②結果的にファンドの総資産の 5% 以上が当該発行体の証券に投資されることとなるような場合に、当該発行体の証券を購入することはできません。本制限は、米国政府またはその機関もしくは下部組織の債務には適用されません。</p> <p>(iv) 同一業種への集中投資 ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(v) 貸付け ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、他の者への貸付けを行うことができます。</p> <p>(vi) 不動産 ファンドは、証券その他の金融商品を保有する結果として取得される場合を除き、不動産に直接投資することはできません。この制限は、ファンドが (1) 不動産への投資、取引もしくは別の方法で不動産取引に携わる会社が発行する、または (2) 不動産もしくは不動産の持分により裏付けられもしくは担保される、証券その他の金融商品に投資することを妨げません。</p> <p>(vii) 優先証券 ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合を除き、優先証券を発行することはできません。</p> <p>(viii) 引受け ポートフォリオ証券の売買に関連し、ファンドが米国 1933 年証券法上の意味における引受会社とみなされる場合を除き、ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
<p>分配方針</p>	<p>ファンドは、受益者に対して、純インカム所得 (利息および分配から費用を控除した額) および保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲインの実質的全額を分配します。ファンドは、時に、キャピタルリターン (元本の払戻し) として取り扱われる分配を行うことがあります。ファンドのインカム分配は通常 3 月、6 月、9 月および 12 月に四半期毎に行われます。キャピタル・ゲインの分配は (もしあれば) 通常毎年 12 月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

(1) 運用の経過

① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第14期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、スプライスト・メガキャップ・バリュース・インデックスです。スプライスト・メガキャップ・バリュース・インデックスとは、2013年4月16日まではMSCI US ラージキャップ・バリュース・インデックス、それ以降はCRSP US メガキャップ・バリュース・インデックスをいいます。
- (注5) ベンチマークは、第14期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・米国メガキャップ・バリュース・インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー: MGV)は、「バンガード・米国メガキャップ・バリュースETF」と称することがあります。また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF 受益証券」と表記する場合があります。

2021年8月31日から2022年8月31日までのファンドのパフォーマンス

ファンド	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	102.64 米ドル	97.72 米ドル	2.423 米ドル	0.000 米ドル

2022年8月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年	投資額 10,000 米ドルに対する 最終価格
ファンド 純資産価格	-2.51%	9.67%	11.71%	30,263 米ドル
ファンド市場価格	-2.50	9.67	11.70	30,236
ベンチマーク	-2.44	9.72	11.78	30,446
ダウ・ジョーンズ USト ータル・ストック・マー ケット浮動調整指数	-13.73	11.16	12.66	32,942

(注1) ファンドのトータルリターンは、表示通貨(米ドル)建てで計算されております。

(注2) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間時午後4時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

② 分配金について

当期（2021年9月1日～2022年8月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2021年9月29日	99.38	0.6217 (0.62%)	0.90
2021年12月27日	106.55	0.6572 (0.61%)	7.83
2022年3月24日	107.55	0.5468 (0.51%)	1.55
2022年6月23日	95.15	0.5968 (0.62%)	-11.80

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注3) 2021年9月29日の直前の分配落日（2021年6月24日）における1口当たり純資産価格は、99.10米ドルでした。

③ 1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

ファンドのパフォーマンス

- 2022年8月31日に終了した12か月間の Vanguard Mega Cap Index Funds の3ファンドのリターンは、Growth Index Fund のETF 受益証券の-21.08%（純資産価格ベース）から Value Index Fund のインスティテューショナル受益証券の-2.49%にわたりました。各ファンドはベンチマークのパフォーマンスに密接に追随しました。
- 当期の投資環境は、混迷の度合いを一段と深めました。ロシアによるウクライナ侵攻の結果、エネルギーや食品価格の上昇などによって牽引され、インフレ率が過去数十年ぶりの高水準に達したことをうけて、センチメントは悪化しました。米連邦準備制度理事会は利上げを実施し、このため借入コストが上昇し、リセッションに対する懸念が台頭しました。
- 当期において小型株および大型株が、中型株を下回りました。バリュー銘柄とグロース銘柄は、いずれもマイナス・リターンとなりましたが、グロース銘柄はバリュー銘柄を大幅に下回りました。
- 3ファンドの主要セクターが、マイナス・リターンを計上しました。テクノロジー関連および一般消費財関連銘柄は、Mega Cap Growth Index Fund および Vanguard Mega Cap Index Fund のリターンに貢献しました。金融関連は Mega Cap Value Index Fund に最も打撃を与えました。

* 上記の記述は、Vanguard Mega Cap Index Fund、Vanguard Mega Cap Growth Index Fund および Vanguard Mega Cap Value Index Fund のETF クラス受益証券を含むすべてのクラス受益証券についてのものです。

(2) 今後の運用方針

ファンドは、米国大型バリュー銘柄の投資収益を測るベンチマーク・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

(3) 費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.06%	管理的性格の業務 および事業運営に かかる業務の対価	費用の料率は、2022年 12月21日付英文目論 見書に記載された現会 計年度の見込み費用で す。 2022年8月31日に終 了した会計年度におい て、費用料率は合計 0.07%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.01%	ファンドが負担した その他の費用金額	
ファンドの年次運営 費用合計	0.07%		

II. 運用実績

① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第6会計年度末 (2013年8月末日)	611	84,703	49.65	6,883
第7会計年度末 (2014年8月末日)	870	120,608	59.60	8,262
第8会計年度末 (2015年8月末日)	957	132,669	56.89	7,887
第9会計年度末 (2016年8月末日)	1,322	183,269	63.52	8,806
第10会計年度末 (2017年8月末日)	1,717	238,028	70.19	9,730
第11会計年度末 (2018年8月末日)	2,120	293,896	79.89	11,075
第12会計年度末 (2019年8月末日)	2,448	339,366	78.94	10,943
第13会計年度末 (2020年8月末日)	3,017	418,247	78.96	10,946
第14会計年度末 (2021年8月末日)	4,587	635,896	102.64	14,229
第15会計年度末 (2022年8月末日)	5,586	774,381	97.72	13,547

(注1) 米ドルの円貨換算は、2022年8月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=138.63円)によります。以下同じです。

(注2) ETF受益証券の設定日は、2007年12月17日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第6会計年度	1.231	171
第7会計年度	1.299	180
第8会計年度	1.461	203
第9会計年度	1.591	221
第10会計年度	1.730	240
第11会計年度	1.861	258
第12会計年度	2.184	303
第13会計年度	2.207	306
第14会計年度	2.148	298
第15会計年度	2.423	336

③ 投資資産(2022年8月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

III. 純資産計算書

	(2022年8月末日)	
	千米ドル	日本円(百万円)
総資産額 (Vanguard Mega Cap Value Index Fund 全体)	5,770,374	799,947
総負債額 (Vanguard Mega Cap Value Index Fund 全体)	68,522	9,499
純資産価額 (ファンド)	5,585,958	774,381
発行済み受益証券総数 (ファンド)	57,165,748	口
1口当たり純資産価格 (ファンド)	97.72 米ドル	13,547 円

IV. ファンドの経理状況

独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard World Fund 受託者理事会、ならびに Vanguard Mega Cap Index Fund、Vanguard Mega Cap Growth Index Fund および Vanguard Mega Cap Value Index Fund 受益者各位

財務諸表に対する意見

私どもは、添付の Vanguard Mega Cap Index Fund、Vanguard Mega Cap Growth Index Fund および Vanguard Mega Cap Value Index Fund (Vanguard World Fund を構成するファンドのうちの 3 ファンドで、以下総称して「ファンド」という。)の 2022 年 8 月 31 日現在の投資明細表を含む資産・負債計算書、関連する 2022 年 8 月 31 日に終了した年度の損益計算書、2022 年 8 月 31 日に終了した 2 年間の各年の純資産変動計算書、関連する注記ならびに 2022 年 8 月 31 日に終了した 5 年間の各年の財務ハイライト(以下総称して「財務書類」という。)を監査した。私どもの意見では、財務書類は、すべての重要な点において、それぞれのファンドの 2022 年 8 月 31 日現在の財政状態、同日に終了した年度の運用成績、2022 年 8 月 31 日に終了した 2 年間の各年の純資産の変動、および 2022 年 8 月 31 日に終了した 5 年間の各年の財務ハイライトを、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に準拠して適正に表示している。

意見表明の基礎

これらの財務書類は、ファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいてこれらの財務書類について意見を表明することである。私どもは、公開企業会計監視委員会(米国) (「PCAOB」)に登録している公認会計士事務所であり、米国連邦証券法ならびに適用される証券取引委員会および PCAOB の規則および規定に準拠して、ファンドに関して独立していることが義務付けられている。

私どもは、PCAOB の基準に準拠して、これらの財務書類の監査を実施した。これらの基準は、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示があるリスクを評価するための手続きの実施、およびそれらのリスクに対応する手続きの実施が含まれていた。かかる手続きには、試査による財務書類の金額および開示事項を裏付ける証拠の検証が含まれていた。私どもの監査はまた、適用された会計原則や経営陣によってなされた重要な見積もりについての検討および財務書類の全般的な表示の評価も含んでいた。私どもの手続きには、カストディアン、名義書換事務代行会社およびブローカーに対する書面による 2022 年 8 月 31 日現在の有価証券の確認が含まれ、ブローカーからの回答を受領しなかった場合には、私どもは他の監査手続きを実施した。私どもは、私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP

ペンシルバニア州フィラデルフィア

2022 年 10 月 18 日

私どもは、1975 年より Vanguard Group of Funds の 1 社以上の投資会社の監査人を務めている。

財務諸表

投資明細表

2022年8月31日現在

当ファンドは、各会計年度の第1四半期と第3四半期については、フォーム N-PORT による報告書の別紙としてポートフォリオにおける保有銘柄の完全な明細書を証券取引委員会 (SEC) に提出している。当ファンドのフォーム N-PORT による報告書は、SEC のウェブサイト www.sec.gov で閲覧することができる。

	株数	市場価格・ (千米ドル)
普通株式(99.9%)		
素材(1.3%)		
Air Products and Chemicals Inc.	95,122	24,013
Freeport-McMoRan Inc.	622,374	18,422
Dow Inc.	312,034	15,914
Newmont Corp.	339,697	14,050
		72,399
一般消費財・サービス(3.3%)		
Walmart Inc.	590,295	78,244
Target Corp.	199,028	31,912
Ford Motor Co.	1,694,387	25,822
General Motors Co.	563,201	21,520
* Warner Bros Discovery Inc.	936,069	12,394
Activision Blizzard Inc.	150,827	11,838
eBay Inc.	120,114	5,301
*.1 Lucid Group Inc.	125,031	1,918
		188,949
生活必需品(12.0%)		
Procter & Gamble Co.	1,029,067	141,949
Coca-Cola Co.	1,673,535	103,274
PepsiCo Inc.	593,033	102,162
Philip Morris International Inc.	665,080	63,508
CVS Health Corp.	562,614	55,221
Mondelez International Inc. Class A	593,672	36,725
Altria Group Inc.	776,896	35,054
General Mills Inc.	258,005	19,815
Kimberly-Clark Corp.	144,607	18,440
Sysco Corp.	218,869	17,995
Constellation Brands Inc. Class A	62,792	15,450
Colgate-Palmolive Co.	179,606	14,047
Keurig Dr Pepper Inc.	364,714	13,903
McKesson Corp.	31,150	11,432
Walgreens Boots Alliance Inc.	314,776	11,036
Kraft Heinz Co.	288,449	10,788
Archer-Daniels-Midland Co.	120,672	10,606
		681,405
エネルギー(8.5%)		
Exxon Mobil Corp.	1,806,924	172,724
Chevron Corp.	758,521	119,892
ConocoPhillips	554,817	60,725
EOG Resources Inc.	251,245	30,476
Marathon Petroleum Corp.	232,233	23,397
Schlumberger NV	606,776	23,149
Kinder Morgan Inc.	874,391	16,019

	株数	市場価格・ (千米ドル)
Occidental Petroleum Corp.	160,531	11,398
Valero Energy Corp.	87,390	10,235
Phillips 66	103,155	9,228
Williams Cos. Inc.	261,393	8,895
		486,138
金融(19.4%)		
* Berkshire Hathaway Inc. Class B	618,319	173,624
JPMorgan Chase & Co.	1,259,795	143,277
Bank of America Corp.	2,937,674	98,735
Wells Fargo & Co.	1,626,027	71,074
Morgan Stanley	600,111	51,142
Goldman Sachs Group Inc.	147,301	49,003
Charles Schwab Corp.	662,780	47,024
BlackRock Inc.	61,755	41,153
Citigroup Inc.	790,876	38,603
Marsh & McLennan Cos. Inc.	215,823	34,827
* Berkshire Hathaway Inc. Class A	82	34,547
Chubb Ltd.	172,765	32,661
Progressive Corp.	250,798	30,760
CME Group Inc.	154,021	30,128
PNC Financial Services Group Inc.	177,558	28,054
Truist Financial Corp.	570,758	26,734
US Bancorp	573,405	26,153
Intercontinental Exchange Inc.	239,696	24,173
MetLife Inc.	261,454	16,819
Travelers Cos. Inc.	102,837	16,623
Prudential Financial Inc.	160,713	15,388
Aflac Inc.	248,562	14,770
Allstate Corp.	117,916	14,209
Bank of New York Mellon Corp.	311,495	12,936
KKR & Co. Inc.	241,128	12,192
T Rowe Price Group Inc.	97,394	11,687
American International Group Inc.	169,889	8,792
		1,105,088
ヘルスケア(23.2%)		
UnitedHealth Group Inc.	402,364	208,960
Johnson & Johnson	1,128,679	182,101
Eli Lilly & Co.	366,771	110,482
Pfizer Inc.	2,406,586	108,850
AbbVie Inc.	757,882	101,905
Merck & Co. Inc.	1,084,717	92,591
Abbott Laboratories	751,127	77,103
Bristol-Myers Squibb Co.	913,295	61,565
Amgen Inc.	229,131	55,060
Medtronic plc	575,705	50,616
Elevance Health Inc.	103,386	50,154
Cigna Corp.	136,041	38,561
Danaher Corp.	140,320	37,874
Gilead Sciences Inc.	538,261	34,163
Becton Dickinson and Co.	122,239	30,856
Humana Inc.	54,289	26,155
HCA Healthcare Inc.	95,192	18,836
Stryker Corp.	72,880	14,955
Baxter International Inc.	215,897	12,405
* Biogen Inc.	62,770	12,264
		1,325,456

	株数	市場価格・ (千米ドル)
資本財・サービス(14.1%)		
Union Pacific Corp.	269,407	60,485
Raytheon Technologies Corp.	638,093	57,269
Honeywell International Inc.	291,803	55,253
Lockheed Martin Corp.	114,104	47,936
Deere & Co.	118,540	43,297
Caterpillar Inc.	228,881	42,277
American Express Co.	242,450	36,852
General Electric Co.	472,288	34,685
United Parcel Service Inc. Class B	157,447	30,625
¹ 3M Co.	244,331	30,383
CSX Corp.	932,256	29,506
Northrop Grumman Corp.	60,014	28,686
Norfolk Southern Corp.	102,112	24,826
Fidelity National Information Services Inc.	261,971	23,936
Illinois Tool Works Inc.	120,338	23,445
Eaton Corp. plc	171,242	23,399
General Dynamics Corp.	101,280	23,186
Automatic Data Processing Inc.	89,650	21,911
FedEx Corp.	99,966	21,074
Emerson Electric Co.	254,844	20,831
L3Harris Technologies Inc.	82,685	18,868
Capital One Financial Corp.	168,453	17,826
Johnson Controls International plc	297,979	16,133
Trane Technologies plc	100,197	15,437
Parker-Hannifin Corp.	55,058	14,590
Cummins Inc.	60,484	13,026
PPG Industries Inc.	101,210	12,852
DuPont de Nemours Inc.	196,252	10,919
Otis Worldwide Corp.	90,627	6,545
		806,058
不動産(0.8%)		
Prologis Inc.	317,130	39,486
Simon Property Group Inc.	70,366	7,176
		46,662
テクノロジー(7.2%)		
Broadcom Inc.	166,295	82,999
QUALCOMM Inc.	480,467	63,551
Intel Corp.	1,754,300	55,997
International Business Machines Corp.	385,937	49,574
Oracle Corp.	629,811	46,700
Analog Devices Inc.	223,057	33,800
TE Connectivity Ltd.	138,428	17,471
Cognizant Technology Solutions Corp. Class A	223,269	14,104
Micron Technology Inc.	239,399	13,533
HP Inc.	398,862	11,451
VMware Inc. Class A	90,267	10,474
Roper Technologies Inc.	22,690	9,135
Dell Technologies Inc. Class C	111,715	4,278
		413,067
電気通信(4.7%)		
Verizon Communications Inc.	1,711,434	71,555
Cisco Systems Inc.	1,598,617	71,490
Comcast Corp. Class A	1,917,975	69,411
AT&T Inc.	3,069,075	53,832
		266,288

	株数	市場価格・ (千米ドル)
公益事業(5.4%)		
NextEra Energy Inc.	842,820	71,690
Duke Energy Corp.	330,376	35,320
Southern Co.	455,769	35,126
Waste Management Inc.	177,948	30,079
Dominion Energy Inc.	348,125	28,477
Sempra Energy (XNYS)	134,874	22,250
American Electric Power Co. Inc.	220,141	22,058
Exelon Corp.	420,972	18,485
Xcel Energy Inc.	233,235	17,318
Public Service Enterprise Group Inc.	213,861	13,764
Republic Services Inc. Class A	88,020	12,562
		307,129
普通株式総額		
(取得原価 4,972,117 米ドル)		5,698,639
	口数	市場価格・ (千米ドル)
短期現物投資(0.6%)		
マネー・マーケット・ファンド(0.6%)		
^{2,3} Vanguard Market Liquidity Fund, 2.284%		
(取得原価 32,579 米ドル)	325,890	32,579
投資総額(100.5%)		
(取得原価 5,004,696 米ドル)		5,731,218
その他資産および負債—純額(-0.5%)		(29,366)
純資産(100%)		5,701,852

取得原価金額単位: 千米ドル

• 財務諸表の注記 A を参照。

* 配当を出さない有価証券。

- ブローカーおよびディーラーに貸し付けた有価証券ポジション分を含む。貸付有価証券の総額は 31,625,000 米ドルである。
- バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは 7 日間の利回りである。
- 貸付有価証券にかかる受取担保額は 32,578,000 米ドルである。

期末現在デリバティブ金融商品未決済残高					
先物契約					
		満期	ロング (ショート) 契約数	想定元本	(千米ドル) 評価額および 未実現評価益 (評価損)
買建て先物契約					
E-mini S&P 500 インデックス	2022 年 9 月		16	3,165	(178)

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

資産・負債計算書

2022年8月31日現在

(単位:千米ドル、ただし口数および1口当たり金額を除く)

	金額
資産	
投資有価証券、評価額 ¹	
関連会社以外の発行体(取得原価 4,972,117 米ドル)	5,698,639
関連会社発行体(取得原価 32,579 米ドル)	32,579
投資有価証券合計	5,731,218
バンガードへの投資	209
現金	24,012
差入現金担保—先物契約	290
未収収益	14,490
受益証券発行未収金	155
資産合計	5,770,374
負債	
購入投資有価証券未払金	35,714
貸付有価証券にかかる受取担保額	32,578
受益証券買戻未払金	8
バンガードへの未払金	177
未払変動証拠金—先物契約	45
負債合計	68,522
純資産	5,701,852

1 貸付有価証券 31,625 米ドルを含む。

2022年8月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	5,093,764	706,149
分配可能利益(損失)総額	608,088	84,299
純資産	5,701,852	790,448
ETF 受益証券—純資産		
発行済み受益証券 57,165,748 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	5,585,958	774,381
1口当たり純資産価格—ETF 受益証券	\$97.72	¥13,547
インスティテューショナル受益証券—純資産		
発行済み受益証券 598,105 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	115,894	16,066
1口当たり純資産価格—インスティテューショナル受益証券	\$193.77	¥26,862

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

損益計算書

2022年8月31日に
終了した年度

	(千米ドル)	(百万円)
投資収益		
収益		
配当金	132,494	18,368
利息 ¹	9	1
貸付有価証券－純額	93	13
収益総額	132,596	18,382
費用		
バンガード・グループ－注記 B		
投資顧問サービス	640	89
マネジメントおよび管理－ETF 受益証券	2,547	353
マネジメントおよび管理－インスティテューショナル受益証券	54	7
マーケティングおよび販売－ETF 受益証券	213	30
マーケティングおよび販売－インスティテューショナル受益証券	3	0
カストディー報酬	25	3
監査報酬	29	4
受益者報告－ETF 受益証券	146	20
受益者報告－インスティテューショナル受益証券	2	0
受託者報酬および費用	2	0
その他費用	10	1
費用総額	3,671	509
純投資収益	128,925	17,873
純実現利益(損失)		
売却投資有価証券 ^{1,2}	246,505	34,173
先物契約	(201)	(28)
純実現利益(損失)	246,304	34,145
未実現評価益(評価損)の変動		
投資有価証券 ¹	(552,917)	(76,651)
先物契約	(385)	(53)
未実現評価益(評価損)の変動	(553,302)	(76,704)
運用による純資産の純増加(減少)額	(178,073)	(24,686)

- 1 当ファンドの関連会社からの利息収益、純実現利益(損失)、キャピタルゲイン分配金受取額および未実現評価益(評価損)の変動は、それぞれ 7,000 米ドル、2,000 米ドル、1,000 米ドルおよび 1,000 米ドル未満であった。購入および売却は、短期現物投資目的による。
- 2 現物償還による純利益(損失) 287,914,000 米ドルを含む。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

純資産変動計算書

	2022年8月31日に 終了した年度		2021年8月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
純資産の増加(減少)				
運用				
純投資収益	128,925	17,873	97,874	13,568
純実現利益(損失)	246,304	34,145	126,813	17,580
未実現評価益(評価損)の変動	(553,302)	(76,704)	878,724	121,818
運用による純資産の純増加(減少)額	(178,073)	(24,686)	1,103,411	152,966
分配				
ETF 受益証券	(119,211)	(16,526)	(89,173)	(12,362)
インスティテューショナル受益証券	(3,022)	(419)	(3,020)	(419)
分配総額	(122,233)	(16,945)	(92,193)	(12,781)
資本持分取引				
ETF 受益証券	1,294,327	179,433	592,269	82,106
インスティテューショナル受益証券	(6,904)	(957)	(22,744)	(3,153)
資本持分取引による純増加(減少)額	1,287,423	178,475	569,525	78,953
増加(減少)総額	987,117	136,844	1,580,743	219,138
純資産				
期首	4,714,735	653,604	3,133,992	434,465
期末	5,701,852	790,448	4,714,735	653,604

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

財務諸表注記

Vanguard Mega Cap Value Index Fund は、1940 年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドは、ETF 受益証券およびインスティテューショナル受益証券の 2 種類のクラスを提供している。それぞれの受益証券クラスの投資者の適格性および最低購入要件は異なっており、異なった種類の投資者向けに設計されている。ETF 受益証券は、NYSE Arca に上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。

パンデミック(例えば、新型コロナウイルス感染症のパンデミック)、自然災害や環境災害、戦争(ロシアのウクライナ侵攻など)、テロ行為、またはその他の事象によって引き起こされる重大な市場の混乱は、各国市場および世界市場や市場の正常運営に悪影響を及ぼす可能性がある。このような混乱はいずれも、当ファンドの投資および当ファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性がある。

A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社について一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠している。当ファンドは財務諸表作成の際にこれらの会計方針を継続的に適用している。

1. 有価証券の評価: 有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後 4 時)で評価される。持分証券は、各有価証券が取引されている主な市場から取得した直近の売値または公式な終値で評価される。評価日に約定のなかった有価証券は、直近の売買気配値の仲値を用いて評価される。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定前で有価証券が主に取引されている市場の終了後に生じた事象により価格が大きく影響された有価証券については、受託者の理事会が採択した手続に従って計算された公正価値で評価される。Vanguard Market Liquidity Fund に対する投資はファンドの純資産価額で評価されている。
2. 先物契約: 当ファンドは、一定の範囲内において、インデックス先物契約を活用している。これは、株式市場に対する十分なエクスポージャーを維持し、流動性を維持し、取引費用を最小化することを目的としている。当ファンドは、流入資金を市場に迅速に投資するために先物契約を購入し、資金流出に応じて先物を売却することがある。これによって、流動性確保のために現金残高を維持しながら、基準とするインデックスに対し十分な投資ポジションを擬似的に持つことができる。先物契約の利用に伴う主要なリスクは、ファンドが保有する株式の市場価格の変動と先物契約の価格との間で不完全な相関関係が生じること、および市場の流動性が低くなる可能性である。決済ブローカーの代わりに規制された決済機関をカウンターパーティーとしているため、先物に伴うカウンターパーティー・リスクは緩和される。カウンターパーティー・リスクをさらに緩和するため、ファンドは先物契約を取引所で取引し、決済ブローカーや決済機関の財務体質を監視し、決済ブローカーと決済契約を締結している。決済機関は、当ファンドの履行保証のために当初証拠金を課し、各契約の市場価格の変動を表す変動証拠金を毎日決済することを要求する。未決済契約に対する当初証拠金として差し入れている有価証券は、投資明細表上で注記されている。

先物契約は、日次の決済引値で評価される。契約の想定元本は、資産・負債計算書上に記載されない。契約価値の変動は、契約終了時に先物契約の実現利益(損失)として計上されるまでは、資産・負債計算書上で資産(負債)として計上され、損益計算書上では未実現評価益(評価損)として計上される。

四半期末毎の想定元本の平均によれば、2022 年 8 月 31 日に終了した年度に、ファンドの先物契約へのロングおよびショート投資は平均して、それぞれ純資産の 1%未満および 0%であった。

3. 連邦所得税:当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、実質的にすべての課税所得を分配することを意図している。当ファンドの税務申告書は、申告書提出後、通常 3 年後の適用される時効の成立まで関連する税務当局による調査を受ける可能性がある。経営陣は、未確定のすべての課税年度の連邦および州の所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。
4. 分配:受益者に対する分配は、分配落ち日に記録される。分配金額は年度末時点で税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。
5. 貸付有価証券:当ファンドは、追加収益を得るために、適格機関投資家に有価証券を貸し付けることがある。有価証券貸付は、随時当ファンドによる解約が可能であり、貸し付けられた有価証券の市場価格と少なくとも同額の担保によって常に保全されることが求められる。日次の時価の変動により、貸付有価証券の価値が受入れ担保価値を上回るあるいは下回る可能性がある。この場合、担保は調整され、翌営業日の市場が開く前に決済される。ファンドは、事前に承認された多様なカウンターパーティーのグループに限定して貸付有価証券取引を締結することや、その財務健全性のモニタリング、カウンターパーティーとのマスター貸付有価証券契約の締結などにより、カウンターパーティー・リスクを緩和している。マスター貸付有価証券契約により、カウンターパーティーのデフォルト(破産を含む)時、ファンドは当該借手に対する貸し付けを終了し、未払金の純額を決定し、当ファンドに対する未払金の純額を上限として保有担保を売却または留保できる。ただし、こうした行動は法的手続きの対象となることがある。担保はカウンターパーティー・リスクを軽減するが、デフォルトが発生した場合、貸し付けた有価証券の回収が遅れたり、費用がかかることがある。当ファンドは、有価証券貸付期間中、受領した現金担保を Vanguard Market Liquidity Fund に投資し、担保の返済について資産・負債計算書上に債務を計上している。担保の Vanguard Market Liquidity Fund への投資は、相場の上昇または下降の影響を受ける。貸付有価証券による収益は、借手に請求される手数料および現金担保による収益から貸付関連費用を控除したものを表す。貸付期間中、当ファンドは貸付有価証券に対して、または貸付有価証券に関連して行われたすべての分配金に対する権利を有する。
6. 借入枠およびファンド間貸付プログラム:当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が運用する他の特定のファンドは、与信契約に従って貸主シンジケート団が提供する 44 億米ドルの確定借入枠およびバンガードが提供する非約定ベースの借入枠を利用している。いずれの借入枠も毎年更新され得る。各ファンドがこの借入枠を利用して借り入れた場合、自らの借入金に対して返済責任を負う。借入金は一時的または臨時的な目的で使用でき、ファンドの規制上および契約上の借り入れ制限が適用される。確定借入枠に関連して、契約しているファンドには、管理手数料と確定借入枠の未使用部分に対する 0.10%の年間コミットメント・フィーが課金される。これらの手数料は、ファンド受託者の理事会が承認した方法に基づいて、各ファンドに分配され、ファンドの損益計算書の「マネジメントおよび管理」に計上される。いずれかの借入枠に基づく借入金には、実効フェデラル・ファンド・レートに合意されたスプレッドを上乗せした金利、翌日物銀行調達金利に合意されたスプレッドを上乗せした金利、または担保付翌日物調達日次単利に合意されたスプレッドを上乗せしてさらに合意された追加スプレッド加えた金利のいずれか高い金利に基づいた金利が課される。

ただし、非約定ベースの借入枠に基づく借入金には、当ファンドとバンガードとの間で合意された代替金利に基づいた金利を課することができる。

SEC からの除外命令に従い、当ファンドは、除外命令の条件の順守を条件として、かつ当ファ

ンドの投資目的および投資方針で許容される範囲内で、登録されたバンガードのオープン・エンド型ファンドが一時的または臨時的な目的で相互に金銭の借入および貸付を行うことを可能にする共同貸付・借入プログラム(以下、「ファンド間貸付プログラム」)に参加することができる。ファンド間の貸付および借入は通常、翌日物であるが、最長で 7 日間を期間とすることができる。貸付金は、同営業日の返済要求が可能である。付される金利は、除外命令の条件および受託者の理事会が採用した内部手続きに従う。受託者の理事会は、ファンド間貸付プログラムの監督責任を負う。

2022 年 8 月 31 日に終了した年度に、当ファンドは借入枠もファンド間貸付プログラムも利用しなかった。

7. その他: 配当金収益は、配当落ち日に計上される。非現金配当が収益に含まれる場合、当該配当金は受領した有価証券の公正価値で計上される。利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fund から受領した利益分配を含み、日次で計上される。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)の決定に用いる原価は、売却した個別有価証券の原価である。

各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)および受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。

- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスを FSA における定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課され、通常、月に 2 回決済される。

バンガードからの要請に応じて、当ファンドは純資産の 0.40%までバンガードの資本に投資することができる。2022 年 8 月 31 日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して 209,000 米ドル拠出しており、この額は当ファンドの純資産の 0.01%未満および FSA に従って受領したバンガードの資本の 0.08%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの取締役および従業員も兼務している。

- C. 当ファンドの投資証券およびデリバティブの価値を決定する際、様々なインプットを用いる場合がある。こうしたインプットは、財務諸表上の目的から広く 3 つの階層に要約される。有価証券の評価に使用するインプットまたは手法が、必ずしもこれらの証券への投資に伴うリスクを表すわけではない。

レベル 1—活発な市場での同一の有価証券の取引価格

レベル 2—その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限前償還率、信用リスク等を含む)

レベル 3—重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファンド独自の仮定を含む)。重要な観察不能なインプットを使用して評価される投資証券およびデリバティブがあれば、投資明細表上で注記されている。

2022 年 8 月 31 日現在、当ファンドの投資証券およびデリバティブの時価の 100%はレベル 1

インプットに基づいて決定されている。

- D. 純資産の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の永久差異は、税務上の性質を反映して財務諸表において資本勘定間で再分類される。こうした再分類は、純資産にも1口当たり純資産価値にも影響は与えない。期末現在、主として適用される現物償還の会計処理に起因する永久差異が、以下の勘定科目間で再分類されていた。

	金額 (千米ドル)
払込資本金	287,822
分配可能利益(損失)総額	(287,822)

分配可能利益(損失)総額の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の一時的差異は、収益、利益または損失の特定項目が財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生し、こうした一時的差異は、将来のある時点で解消される。差異は主として、値洗いによる損失の繰延べおよび一定のデリバティブ契約にかかる未実現利益または損失の認識に関連している。期末現在、分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素の詳細は、以下の表の通りである。

	金額 (千米ドル)
未分配経常利益	28,819
未分配長期利益	—
繰越キャピタルロス	(141,560)
適格年末損失	—
純未実現利益(損失)	720,829

支払った分配金の税務上の性格は、以下の通りである。

	2022年8月31日 に終了した年度 金額 (千米ドル)	2021年8月31日 に終了した年度 金額 (千米ドル)
経常利益*	122,233	92,193
長期キャピタルゲイン	—	—
合計	122,233	92,193

* 短期キャピタルゲインを含む。

2022年8月31日現在、投資証券およびデリバティブの、米国連邦所得税目的の原価に基づいた未実現評価益および評価損の総額は、以下の通りであった。

	金額 (千米ドル)
税務上の原価	5,010,388
未実現評価益総額	1,011,123
未実現評価損総額	(290,294)

- E. 2022年8月31日に終了した年度には、短期現物投資を除き、2,406,255,000米ドルの投資有価証券を購入し、1,104,777,000米ドルの投資有価証券を売却した。購入および売却には、ファンドの資本持分の現物による購入および償還のそれぞれ、1,921,908,000米ドルおよび675,630,000米ドルが含まれている。

当ファンドは、1940年投資会社法の規則17a-7に準拠して受託者理事会が採用した手続きに従って、他のバンガード・ファンドまたはバンガードもしくはその関連会社が運用する口座との間で有価証券の売買を行った。2022年8月31日に終了した年度のかかる購入および売却はそれぞれ180,455,000米ドルおよび72,501,000米ドルであり、これにより発生した純実現損失は5,417,000米ドルであった。上記の投資有価証券の購入および売却は、これらから短期現物投資を除いた金額を含んでいる。

- F. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下の通りであった。

	2022年8月31日に終了した年度		2021年8月31日に終了した年度	
	金額 (千米ドル)	口数 (千口)	金額 (千米ドル)	口数 (千口)
ETF 受益証券				
発行	1,983,469	19,305	985,809	10,826
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し	(689,142)	(6,825)	(393,540)	(4,350)
純増加(減少)額—ETF 受益証券	1,294,327	12,480	592,269	6,476
インスティテューショナル受益証券				
発行	12,673	62	9,063	52
現金分配に代えて発行	939	5	1,668	10
買戻し	(20,516)	(99)	(33,475)	(180)
純増加(減少)額— インスティテューショナル受益証券	(6,904)	(32)	(22,744)	(118)

2022年8月31日現在、1人の受益者が当ファンドの純資産の29%を所有する名義上もしくは実質的な所有者であった。仮にこの受益者が当ファンドへの投資の買戻しを請求した場合、買戻しの結果、当ファンドの経費率が上昇する、当ファンドで発生する取引コストが増加する、あるいは課税対象のキャピタルゲインの実現をもたらす可能性がある。

- G. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2022年8月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。